



**岩瀬東中生徒が
広島県大雨災害義援金を寄付**

岩瀬東中学校の生徒達が、広島県大雨災害義援金として、日本赤十字社に義援金を寄付しました。

これは、同校の細谷海斗前期生徒会長（3年）が、8月の大雨で広島県が受けた被害状況をテレビで観て、「何か力になりたい」と考えたのがきっかけとなりました。生徒会で相談し、9月の体育祭で義援金を募って、日本赤十字社に送ることになり、体育祭当日には、来場者などから義援金を集めて回りました。

義援金は、市保健福祉部から日本赤十字社茨城県支部へ送られました。



**岩瀬支部区長会が
「新任区長勉強会」を開催**

9月に市役所岩瀬庁舎で、岩瀬支部区長会（若松善信支部会長）が、「新任区長勉強会」を開催しました。

今回が初めての試みとなるこの勉強会は、同支部役員が講師となり、同支部新任区長へ区長業務などについて講義するもので、業務の全体像の把握と区長間の一層の交流、地域活動の活性化を目指しています。

当日は、新任区長18人・役員10人が参加し、池亀区の防犯パトロール、桜川区の環境美化、平沢区の三世交代の集いなどの活動事例を交えて、区長の業務についての講義が行われました。

真壁野菜づくりの会

「すみだまつり」で農産物PR

10月4日、墨田区錦糸公園で墨田区主催の「第39回すみだまつり」が開催され、「真壁野菜づくりの会（飯泉俊夫会長）」4人が参加し、桜川市の新鮮野菜を販売しました。

同会は、合併前から同まつりに参加したり、東京都内の色々なイベントに参加したりして、市の農産物のPRに尽力しています。

当日、イベント会場には約15万人が来場。同会の農産物は好評で、たくさんの方が購入していました。購入した方は、「この野菜は安くて新鮮で、とてもおいしい」と何人も話していました。



桜川市真壁野菜づくりの会
たくさんの来場者に、市の農産物を販売・PRした「真壁野菜づくりの会」の皆さん

**岩瀬ライオンズクラブ「結成記念式典」
で青少年育成に貢献された方を表彰**

9月28日、岩瀬ライオンズクラブ（渡邊義光会長）「結成45周年記念式典」が市内で行われました。

同クラブでは、スポーツマンシップに基づくフェアプレー精神を養うために少年野球大会を開催するほか、小中学生に薬物乱用防止を呼び掛ける活動を通して、青少年たちの健全な育成を推進しています。

記念式典では、長年にわたり岩瀬東野球スポーツ少年団の指導者として貢献されている阿部知一さん、小池正一さん、軽部三知男さんに感謝状と記念品が贈呈されました。



写真左から大塚市長、阿部知一さん、小池正一さん、白田信夫県議会議員、田所嘉徳衆議院議員

成田結希さん

青年海外協力隊でベトナムへ

9月24日、本木地区在住の成田結希さんが、JICA（独立行政法人国際協力機構）の青年海外協力隊として10月から2年間ベトナムで活動することになり、大塚市長を表敬訪問しました。

特別支援学校の教育現場で得た自分の知識や経験を開発途上国の人々のために活かしたいという思いを抱いたことがきっかけで今回応募し、見事その夢が叶いました。

成田さんは、「現地の同僚と協力し、小学校レベルの音楽教育を中心とした学習内容を実施することで、少しでも発展途上国の手助けとなれば」と語っていました。



市役所を訪れ大塚市長（写真右）に抱負を語る、成田結希さん（写真左）

**真壁地区をPR
陸の孤島秋祭り開催**



10月25日・26日に、真壁市街地を中心として、真壁町商店会連合会主催の「第1回陸の孤島の秋祭り」が開催されました。

これは、真壁地区が電車もバスもないことから、「陸の孤島」と名付け、新たなイベントで同地区や商店街をPRしようとしたものです。

当日は、商店街500円ワンコインセール、特産品が当たるスタンプラリー抽選会や街並み散策めぐりツアー、さらにはキッズダンス発表会やセグウェイ体験試乗会などの催しが行われ、来場者を楽しませました。

**硬式空手道「八勝会選手権大会
（茨城）」で真壁支部道場が好成績**

9月28日、坂東市で開催された硬式空手道「八勝会選手権大会（茨城県大会）」に、八勝会真壁支部道場の選手が出場し、好成績を収めました。

上位入賞者は、平成27年8月に開催される全日本硬式空手道選手権大会への出場権を獲得。さらなる活躍が期待されます。

【結果】一般男子有段／3位 廣瀬正典さん、女子中学生／優勝 成田咲羅さん、男子小6／準優勝 酒寄凌太さん・3位 小高将麻さん・3位 宮山葵さん、男子小5／3位 酒寄大翔さん、約束組手小2／敢闘賞 瀬畑智貴さん



「八勝会選手権大会（茨城県大会）」で好成績を収めた真壁支部道場の皆さん

**法定目指す
手話言語法の学習会開催**



10月25日、岩瀬中央公民館で、桜川市聴覚障害者協会が手話言語法学習会を開催しました。「障害者基本法」で手話の言語性が規定されていて、同協会は、そのことが実際の生活に活かされるようにするため、手話言語法の制定を目指しています。

この学習会は同法について、同協会会員や一般の方に知ってもらいたいと開催されたもので、当日は約20人が参加。同法制定を推進している茨城町聴覚障害者協会の宮田茂樹会長が講師となり、同法の内容や、全国各地の法制定への動きについて、講演しました。